

ふれあいネットワーク

かがやき

第230号

令和6年12月5日発行

社協だより

12月



まちの子育てひろば 合同イベント (ミニ運動会)

関連記事を5ページに掲載

 社会福祉法人佐用町社会福祉協議会

○南光地域福祉センター (〒679-5213 佐用町東徳久1946番地)

TEL (0790) 78-1212(代表) FAX(0790) 78-1700

地域福祉課 TEL: (0790) 78-0830

介護支援課 TEL: (0790) 78-1717

HP <http://www.sayo-wel.or.jp/>



○きらめきケアセンター佐用

TEL: (0790) 83-2946 FAX: (0790) 83-2920

○きらめきケアセンター上月

TEL: (0790) 88-0001 FAX: (0790) 88-0814

○きらめきケアセンター三日月

TEL: (0790) 79-2994 FAX: (0790) 79-2994

○佐用朝霧園

TEL: (0790) 78-8050 FAX: (0790) 78-8051

あらゆる人の活動・参加を支援するために

～ ボランティアセンター運営委員会で協議 ～

佐用町ボランティアセンター運営委員会は、ボランティアセンターの効率的な運営と事業実施を図ることを目的として、令和5年10月に設置し、年に2～3回、ボランティア活動に関する様々な意見を交わしています。

昨年の設立時には、大阪ボランティア協会から青山織衣さんを招き、ボランティアセンターに求められる役割や、制度の枠組みにとらわれない生活課題をキャッチするボランティアセンターのあり方等の知識を深めました。

全国的にボランティア活動は、福祉分野のみならず、「社会活動」「自然保護」「国際交流」「文化の伝承」他、多様な分野においてその力が発揮されています。その種類は、社会の困りごとの数だけ無限に広がっていくものです。

また、既存の枠組みにとらわれずに新たな活動を生み出していくこともボランティアの役割の一つです。第二期佐用町地域福祉計画策定時の町民アンケートでは、『今後してみたい地域活動』という問いに対し、「特にならない」を除くと「特技や趣味を活かした交流活動」という回答が最も多くなっています。

今後は、佐用町でもボランティア活動の敷居を低くして間口を広げ、世代によるボランティアの動機や活動実態が異なることを踏まえた参加支援を検討していきます。

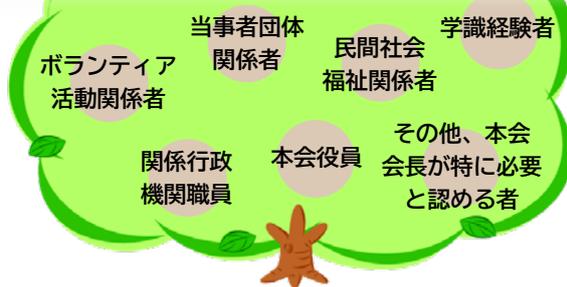
また、10月10日に開催した第4回運営委員会の中では、「ボランティア連絡会が解散してから他グループの活動が分からなくなったので話し合

う場が欲しい」といった意見や、地域資源を活かした多文化に触れる交流会等の提案がありました。

本会では、いただいたご意見を参考に、第4次佐用町地域福祉推進計画達成に向けて、次年度の事業計画を作成します。

佐用町ボランティアセンター運営委員会

委員構成 (※2年任期)



令和6年度 第1回 趣味から広がる地域活動講座 スマホで簡単！写真のベストな撮り方



日 時：令和6年12月23日（月）
13:30～15:30

場 所：南光地域福祉センター

講 師：小仁伸浩さん

対 象：写真撮影が好きな方、地域づくりやボランティア活動等に、興味・関心のある方

定 員：10名 ※定員に達し次第、申込を締め切ります

持 ち 物：普段お使いのスマートフォン、または iPhone
※カメラ機能のあるもの

申込締切：12月18日（水）

受講無料
シニアにも
オススメです

配食ボランティアしてみませんか！ お弁当届けて、高齢者を見守り

町内の高齢者の見守りや安否確認を目的に夕食のお弁当を届ける「食の自立支援事業（給食サービス）」の配食ボランティアを募集しています。

配食ボランティアは、個人で行うボランティア活動で、現在、30代～70代と幅広い世代の方が活躍してくださっています。

ボランティア活動することにより、誰かの役に立ちながら自身の心や体も元気になります。また、健康寿命を延ばし、高齢者の方は介護予防にもつながります。

空いている時間を利用して、ボランティアしてみませんか？



安否確認しながらお弁当を配達する、ボランティアの畑中さん（写真右）

活動日・時間

- 火曜日・金曜日（祝日、年末年始除く）の午後3時頃～午後5時頃
- 活動の頻度は、週2回～月1回程度までご都合に合わせて調整します

活動の流れ

- ① 社協各センターでお弁当を受け取ります
- ② その日のご利用者を配食表で確認し、ご利用者宅へお弁当を届けます
- ③ 全てのご利用者へお弁当の配達が終われば、活動終了です

活動費

- 自家用車を使用した場合、**自宅**→**社協各センター**→**ご利用者宅**→**自宅**の走行距離に応じた燃料代実費相当額を支給します。

配食 急募地域

佐用地域の石井方面及び江川方面の配食ボランティアを募集しています。



「その地区なら行ける！」「地図があればわかるかも」「車の運転が好き」等々、理由は何でもOKです。あなたの訪問を待っている人がいるボランティア活動してみませんか？興味のある方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

【地域福祉課地域福祉推進係 ☎78-0830】

地域の復興を支えるために

災害ボランティアセンター運営スタッフを養成

全国各地で災害が頻発し、復旧・支援活動では多くのボランティアが活躍しています。主に各市区町村社協に設置される災害ボランティアセンターには、多くの支援依頼とボランティア希望の相談が寄せられ、被災者や被災地域とボランティア希望者がスムーズに効果的な活動が行えるよう、調整機能を果たす役割があります。

その重要なポイントは、災害発生時、ボランティアの受

入れ体制を迅速に整えることです。これができないと、必要なボランティアの人数が確保できず、地域の復興スピードに大きな遅れをもたらすこととなります。

佐用町でも平成21年台風第9号豪雨災害では、日本各地から多くのボランティアにご支援ご協力いただきました。しかし、当時を経験した職員も減り、災害時においても平時の業務を併せて遂行せざるを得ず、応援協定等からの職員派遣だけでは運営が不十分となるのが想定されます。

そこで、災害発生時に、被災者本位の支援活動が行えるように、地域住民の方々との協働による災害ボランティアセンターの運営をしていくために、一般社団法人ピースポート災害支援センター（東京



講師の遠藤聡さん



マッチングを体験しました

都)の遠藤聡さんを講師に招きし、「災害ボランティアセンター運営スタッフ養成講座」を開催しました。

1日目は、座学として、『災害ボランティアセンターとはなにか』、『災害時に被災者が抱える課題』、『災害ボランティアの活動の種類』、『災害ボランティアセンター運営の役割分担』、『災害ボランティアセンター運営の3原則』等を学び、各グループでワークシ

ョップ（運営の疑似体験）も行いました。

2日目は、マッチングシミュレーションゲームとして、災害ボランティアセンター内のマッチング班を体験しました。

ゲームでは、立ち上げ初日、ボランティア最多時期、閉所や移行の検討期の3つのフェーズを体験し、それぞれの時期によりニーズが異なってくることを学びました。

この2日間で、災害ボランティアセンターの運営を町社協の力だけで行うことは困難であること、また、災害発生前の生活を取り戻すためには、町民のみなさんや各関係機関・団体のみなさんと連携・協働する必要があることを再認識しました。

本会では、引き続き災害ボランティアとして活動していただける個人または団体の方を募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

災害ボランティアセンター運営の3原則

① 被災者本位

被災者の意向や心情等を基にした取り組みや判断になっているか。運営の理論やボランティアの都合や希望が優先されていないか。

② 地元主体

災害後の地域の再生を担う地元組織や住民が主体となった取り組みとなっているか。知識や経験があるからといって、丸投げになっていないか。様々な支援や取り組みへの関わり方が考えられているか。

③ 協働

被災者にとって必要な支援を実施するために、あらゆる支援者との協力体制や関係性が構築されているか。一組織の限界が支援の限界になっていないか。



ハイハイレースで盛り上がりました

趣向を凝らした催しに歓声が響く

まちの子育てひろばミニ運動会

まちの子育てひろばでは、11月6日(水)に南光生きがいドームで、「ひまわり」「ひだまり」の子育てボランティア2グループによる合同イベント(ミニ運動会)を開催しました。

当日は、季節外れの暖かさで、絶好の運動会日和の中で、18組48名とたくさんの方の参加者があり、ドーム内に子どもたちの声が響く、とても賑やかな運動会となりました。

曲に合わせて準備運動をし

た後、最初に紙製の魚を使った『さかな釣り』を楽しみました。続く『がんばれアンパンマン』では、バランスボールで飛び跳ねたり、トンネルをくぐったりと子どもたちは大はしゃぎ。最後は、パネルのバイキンマンをやっつけました。

今回初めての試みとなった『ハイハイレース』では、年齢別で開催しましたが、親の思いとは関係なく、レースの途中で歩きだす子どももいて会場は笑いに包まれました。その後、ビニールプールの中の、くしゃくしゃにした新聞紙に隠れたさつま芋を手探りで見つける『芋掘り』や、大きなサイコロを転がし、出た目の数だけフープの輪の中をすすんでお散歩する『トトロのさんぽ』等で楽しみまし

た。

各競技を頑張った後には、ボランティアさん手づくりのバスケットや編みぐるみ、お菓子を貰い、子どもたちは大喜び。とても素晴らしい運動会となりました。

今年は、お母さんはもちろんお父さんやおばあさんの参加もあり、参加者からは、「盛沢山な種目で家族みんな楽しめました」ととても楽しかった」といった声が聞けました。

【12月のイベント案内】

- 12月6日 ひだまり(三日月)
 - 12月12日 ひまわり(南光)
 - 12月19日 ひまわり(南光)
- ※会場や時間は、7ページのふれあいカレンダーをご確認ください。

第72回兵庫県社会福祉大会で表彰

10月30日(水)、宍粟市の山崎文化会館にて「第72回兵庫県社会福祉大会」が開催されました。この大会は、地域の社会福祉に長年貢献された団体や役職員、ボランティア等を称える場として毎年開催されています。

記念講演では、お笑いコンビ髭男爵の山田ルイ53世さんが「僕たちにキラキラする義務などない」と題して講演をされました。現在もTVコメンテーターやラジオパーソナリティ等、多方面で活躍する山田ルイ53世さんですが、中学2年生からの6年間はひきこ

もりの状態にあり、当時の心情や経験談など振り返りながら、笑いを交えながら話されました。

インタビューの時によく「このひきこもりの6年間があったからこそ、今の自分があるんですね。」と言われるが、自分から言わせれば、ひきこもりの6年間は無駄だった。ひきこもりの問題に限らず、日本全体で無駄を許せない空気感があるので、それがより当事者の方を息苦しくさせているのではないかと話されていました。

【今年度の受賞者】

- 民生委員・児童委員等功労者 新田妙子さん(仁位)、舟引寿子さん(林崎)
- 障害者福祉事業功労者 花尾より子さん(上長尾)

善意の心ありがとうございました。

10月11日～11月10日受け付け
預託者名（順不同・敬称略）

- 給食材料
 - 佐用 坂本 明美
 - 延吉 福本 雅好
 - 家内 福本 邦央
 - 東徳久 畑中 邦央
 - 平松 畑中 邦央
 - 上三河 淡路 一雄
 - 上本郷 匿名 匿名
 - 古切手、その他物品 遠藤 好貴
- 供養として
 - 豊福 匿名 名
 - 榎田 木南 敏規
 - 〃 平井 佳子
 - 西徳久 平田 洋子
 - 河崎 城内 一夫
 - 乃井野 小林 和也

物品口座

- 福祉のために
 - 真盛 匿名 名
 - 体と心の健康体操 「健生会」 会員一同

金銭口座

- 下本郷 匿名 名
- 上本郷 小笹 好子
- 志文 熊淵 靖子
- （株）碧木商店
- 市村登記測量事務所
- キンキテレコム（株）
- グローリープロダクツ（株） 佐用工場
- （有）飛龍建設興業
- （株）ポーラ化粧品
- （株）三日月運送
- （株）宮本技建
- 役場商工観光課
- 祐あいホーム上月

佐用町善意銀行には、年間を通して預託金や預託品をお寄せいただいています。中でも預託金は、佐用町の福祉活動を推進するためになくてはならない財源となっておりますので、みなさんのご理解とご協力をよろしく願います。



作成した寄せ書きも一緒に届けます

←三日月中学校
生徒会役員
みなさん
左から
仲村春音さん
（生徒会長）
廣瀬優雅くん
岩本朱鳥くん
東條颯芽くん

三日月中学校から義援金
能登半島地震の被災地支援へ
この度、三日月中学校では、先生の声かけを端に、生徒会において「自分たちにできること」を話し合い、能登半島地震で被災した人々へ届ける募金活動を行いました。集まった募金とお米、生徒が書いた寄せ書きは支援団体を通じて被災地に届けられました。

通院や買い物など、みなさまの外出を応援します

さよさよサービス運行中!!

運行曜日	運行地域
月・水・金	佐用地域、上月地域の一部地域（福吉・本郷・大垣内・皆田・南中山・来見・田和・才金・金子・桜山・金屋・力万・須安・宇根）
火・木・土	南光地域、三日月地域、上月地域の一部地域（樫ヶ淵・越田和・判官・稗田・久木原・小日山・目高・寄延・上上月・中上月・下上月・仁位・早瀬1・早瀬2・家内・久崎・榎田・円光寺・下秋里・上秋里・西新宿・大日山・小赤松・大酒）

予約制

予約専用電話 78-8034

※2週間前から利用日の前日午後3時までに電話予約してください。但し、前日が土・日・祝日等の場合は、その前日が期日になります。

- 予約受付時間
- 運行時間

午前8時30分～午後3時00分まで
※受付日：月曜日～金曜日（平日）

午前8時30分～午後5時00分まで
※運休日：日曜日・祝日・年末年始



ふれあいカレンダー（12月）

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
12/1	2	3 給食サービス	4	5	6 子育てひろば ひだまり (クリスマス会) 三日月福祉拠点施設 10:00~ 給食サービス	7 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30~
8	9	10 給食サービス	11 喫茶であい 三日月地域交流センター 10:00~ オレンジカフェ (折り紙で福だるま と正月コマ作り) 南光地域福祉センター 13:30~	12 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30~ 子育てひろば ひまわり (ペーパータッチ教室) 南光地域福祉センター 10:00~	13 給食サービス	14
15	16	17 給食サービス	18	19 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30~ 子育てひろば ひまわり (クリスマス会) 南光地域福祉センター 10:00~ 無料弁護士相談 久崎老人福祉センター 13:00~	20 給食サービス	21 ふれあい喫茶 「とも」 川原町公民館 9:00~ ふれあい喫茶 「あえる」 南光地域福祉センター 9:00~
22	23 趣味から広がる 地域活動講座 (スマホ写真講座) 南光地域福祉センター 13:30~	24 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30~ 給食サービス	25	26	27 給食サービス	28
29	30	31	1/1 元日	2	3	4
5	6	7 給食サービス	8	9	10 給食サービス	11 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30~

年末年始の休業について

誠に勝手ながら、年末年始の休業は下記のとおりとさせていただきます。
ご不便をお掛けしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

○：営業日 休：休業日

区分	日付	12/28 (土)	12/29 ~ 1/3 (日) (金)	1/4 (土)	1/5 (日)	1/6 (月)
事務局（日直のみ）		○	休	○	休	通常 営業
さよさよサービス（運行のみ、予約不可）		○		○		
通所介護（デイサービス）	佐用・南光	○		休		
	上月	休		休		
訪問入浴サービス、居宅介護支援		休		休		
訪問介護（ホームヘルプ）		○	○	○		



町民ペンリレー (No.228)

にしはら こうたつ
西原 弘達 さん (49歳)
 (佐用町乃井野)

質問：自己紹介をしてください。

答え：(株)西原土木に勤めて30年。土木工事、解体工事を行ってきました。

質問：趣味・特技はなんですか？

答え：ドライブです。日本の道100選全制覇を目指します。

質問：日頃から心掛けていることはありますか？

答え：たばこを吸わない、野菜を食べる、酒は飲めない。

質問：毎日続けていることはありますか？

答え：早起きとトマトジュースを飲むことです。

質問：最近嬉しかったことはありますか？

答え：娘とその彼氏とのゴルフです。あとは、日光いろは坂をドライブしたことです。

質問：好きな言葉はありますか？

答え：『確かなあなたより不安な私』(師匠の言葉)です。

質問：最近、気になっていることはありますか？

答え：最近始めた娘のゴルフのスコアです。



▲三日月CCで娘と初ラウンド

前回の 長谷川 雅昭 さんからのメッセージ：「長らくお会いしていないかと思いますが、久々にどこかに遊びに行きたいですね。また、お誘いお待ちしております。」

「お互いさま」の気持ちで助け合う、有償の生活支援サービス まごころサービス協力会員募集！！

『まごころサービス』とは、公的サービスや専門機関では対応できない、日常生活の「ちょっとした困りごと」がある方(利用会員)に対して、「ちょっとしたお手伝い」ができる方(協力会員・有償ボランティア)を紹介し、「一緒に行く」ことによって困りごとを解決する、住民参加型の助け合い活動です。

このサービスにご協力いただける『協力会員』を募集しています。町内にお住まいの18歳以上の方であれば、性別や経験、資格等は問いません。

活動内容は？ 庭の草取りや部屋の掃除、窓拭き、お墓掃除等です

活動時間は？ 活動可能な日・時間で調整します(年間1~2回程度でもOK)

活動費は？ 1時間800円をお支払いします



詳しくは、地域福祉課地域福祉推進係(☎78-0830)まで、お気軽にお問い合わせください。



この広報紙は共同募金配分金の一部で作られています。

